

システム化機能一覧表

ID:1-2s-02400

作成日付

更新日付

作成者

承認者

Software Engineering Center

新業務フロー	詳細業務フロー	業務	機能	処理区分	機能説明		
設備設置スペース新設	可否判定	可否判定申込	可否判定申込登録	リアル	可否判定申込書の内容とその明細を登録する。 <div> <div>[可否判定申込入力画面]</div> <ul style="list-style-type: none"> ・メニューから起動する。 ・申込書単位の情報入力画面が表示される。このとき、事業者および申込担当者の情報については認証されている情報により表示する。 ・申込書単位の情報入力画面より、明細入力画面へ遷移する。 </div> <div> <div>[可否判定申込明細入力画面]</div> <ul style="list-style-type: none"> ・明細入力画面で可否判定の申込を行なう設備番号および設備設置スペース情報の入力を行なう。 ・当該画面より登録を完了し、申込番号を発番する。また、明細の入力に時間がかかることから、入力途中の一時保存を可能とする。 ・設備標識の入力については、サブ画面にて対象標識の検索・選択をし入力を行なう。 ・設備番号の入力については、入力欄へのダイレクト入力他、工程管理システムに存在する設備番号の一覧を表示し、マウスにより選択して入力することを可能とする。 </div>		
			申込一時保存データ一覧	リアル	メニューで選択された事業所の可否判定申込登録(代行入力)により一時保存されている申込の入力を再開する。 <div> <div>[申込一時保存データ一覧画面]</div> <ul style="list-style-type: none"> ・メニューで入力されて抽出条件に一致した。一時保存中の申込書の一覧が表示される。 ・申込書を1通選択し、上記「可否判定申込登録」を再開する。 </div>		
		定期請求支払	定期貸出料請求	定期貸出料請求書発行	貸出料請求期更新	バッチ	期首に契約数を確定し、貸出料の定期請求金額を確定させる。 <ul style="list-style-type: none"> ・全店一括の期処理。 ・前期中の契約の異動を反映し当期首現在の契約数を確定させる。 ・確定された契約数および単価より貸出料期請求金額を確定する。 ・前期中の申込書による日割り貸出料の期請求合算するものがある場合は、合算した金額を請求金額とする。 ・上期処理の場合は、事業者基本台帳の請求期間区分(半期or年間)により年間のものを対象外とする。
					定期貸出料請求書印刷	リアル	定期貸出料における「請求書」と「請求のご案内」「宛名シール」の印刷を行なう。 <div> <div>[定期貸出料帳票印刷画面]</div> <ul style="list-style-type: none"> ・出力する対象の帳票を選択し、年度、期を選択して支社単位に一括して印刷を行なう。 ・事業者コードや貸出種別により条件を絞り込んでの印刷も可能とする。 </div>

業務をシステム化機能に分解して内容を記述する。

新業務フロー等で検討した業務について、単純化された機能まで、詳細に分解し、システム化の全機能を漏らさず記入する。

機能説明については、画面や帳票単位に内容を記述する。